

【図画工作】※図工は、月に1度の課題です。



<学習内容>

◆「わたしの感じる和」（教科書 38～39 ページ）

- (1) 生活の中にある日本の美術にはどのようなものがあるでしょう。教科書 38～39 ページにのっている作品を見たり、文を読んだりしましょう。
- (2) 右のQRコードから、動画での解説を見てみましょう。
※動画では旧教科書のページ数が示されています。
- (3) 家の中から「和」のものを見付けワークシートに取り組みましょう。



<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・和食器など家の中にあるものを使って学習しますので、ご協力ください。お子さんが使ったことのないものについては、その使い方を示していただけると、より理解を深めたり学びに生かしたりすることができます。

ワークシート（図画工作6年生）

名前 _____

味わってみよう

家の中の

和の形

① 家の中から和の形を見付け、スケッチ（大まかな絵）をかきましょう。

見付けたのは…

色をぬってもいいね。

どんなことやものがえがかれているかな。

どんな形をしているかな。

どのように使うのかな。

細かい部分をくわしくかきたい人は使ってみてね。↓

拡大したところ

② 見つけた和の形にはどのような形や色の持ちょうがありますか。また、使う人のためにどのような工夫がされていますか。

形や色の持ちょう

使う人のための工夫